

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年05月11日

計画の名称	船橋市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	船橋市												
計画の目標	本計画は、令和元年8月に公表した大規模盛土造成地マップ（272箇所）の盛土カルテより、現地踏査、基礎資料の整理（造成年代調査等）、簡易ボーリング調査、優先度評価を行い、二次スクリーニングの計画をたてる。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	21	A	21	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R02当初)	中間目標値 (R02末)	最終目標値 (R03末)
1	船橋市における大規模盛土造成地の優先度評価を行い二次スクリーニングの計画を行う。 二次スクリーニング計画の策定	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	船橋市	直接	船橋市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	二次スクリーニング計画の策 定（272箇所）	船橋市	■					21	-	
												小計						21	
												合計						21	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

船橋市にて目標値の達成状況等を実施

事後評価の実施時期

令和3年5月

公表の方法

市のホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・大規模盛土造成地の優先度評価を完了した。
- ・二次スクリーニングの計画を作成した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

- ・二次スクリーニング対象盛土の経過観察を行う。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%